



■A4判 42頁 カラー
 ■定価(本体3,000円+税)

井上美津子 藤岡万里
 (元昭和大学教授) (昭和大学非常勤講師)

プレママ(妊婦さん)は何をするにも“赤ちゃんが最優先”. 歯科治療に対しても「麻酔薬は赤ちゃんに影響しない?」「レントゲン撮影しても大丈夫?」など、心配は尽きません.

本書では、実際にプレママから寄せられた疑問・質問をもとに、プレママの心に寄り添うやさしいアンサーをまとめました. プレママ本人はもちろんのこと, そのご家族や、妊婦歯科健診や保健指導にあたっている医療従事者の皆様にも、ぜひお読み頂きたい一冊です.



もくじ

Q & A

- 妊娠すると、歯がもろくなるって本当?
- 妊娠すると、歯や口の病気になるしやすくなるの?
- 赤ちゃんの骨や歯は、いつ頃できるの?
- 親にむし歯が多いと、子どももむし歯になりやすい?
- 妊娠にそなえて、歯や口について注意すべきことはある?
- むし歯や歯周病は、赤ちゃんにどう影響するの?
- つわりがひどくて体調が悪いとき、歯みがきはどうすればいい?
- 歯くきが、ふっくら腫れてきた! これって歯肉炎? それとも…?
- 妊娠していても、歯科治療は安全に受けられる?
- 歯列矯正治療の継続中に妊娠がわかった場合、どうすればいい?
- 歯科治療時のレントゲン写真(エックス線写真)は、撮っても大丈夫?
- 歯科麻酔薬は、赤ちゃんに影響しない?
- 処方されたお薬は、服用しても赤ちゃんに影響しない?
- 出産後の歯と口について、どんなことに気をつけたいの?
- 生まれてすぐの赤ちゃんの口に、白いものが?

NOTE

- 妊娠と、妊婦の歯の健康
- 妊娠に伴う母体の変化・生活習慣の変化と、口腔内への影響
- 胎児の歯の形成時期と、歯の発育に必要な栄養素
- ミュータンス菌の伝播と、子どものう蝕
- 妊娠前から気をつけたい、歯と口腔の健康管理
- 妊産婦の歯周病やう蝕が、子どもに及ぼす影響
- 妊娠期の口腔ケア
- 妊娠期に見られやすい歯肉の異常
- 妊娠期の歯科治療にあたって
- 妊娠期の歯列矯正治療と、一般的な歯科治療
- 歯科用エックス線写真撮影について
- 妊婦に対する歯科麻酔について
- 妊産婦に対する薬剤投与は慎重に
- 出産後の母子の歯と口腔の健康
- 新生児の口腔内の問題(上皮真珠と先天歯)

好評!

患者さんへの“ベストアンサー”シリーズ



顎関節症 Q&A

中沢勝宏 (東京都開業) 著

歯ぎしり Q&A

馬場一美 (昭和大学教授) 著



子どもの歯と口のトラブル Q&A

井上美津子 (元昭和大学教授) 著

金属アレルギーとメタルフリー治療 Q&A

白川正順 (元日本歯科大学教授) / 石垣佳希 (日本歯科大学准教授) 著



歯周病と全身の健康 Q&A 補訂版

和泉雄一 (東京医科歯科大学教授) 編

息さわやかに Q&A

川口陽子 (東京医科歯科大学教授) 編



口腔がん、口腔がん検診 Q&A

山本浩嗣 (元日本大学松戸教授) / 久山佳代 (日本大学松戸教授) 著

指しゃぶり、おしゃぶり Q&A

井上美津子 (元昭和大学教授) 著

■ A4判 40~48頁 カラー ■ 各定価：本体 3,000円+税

注文書

医学情報社

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-24-6 TEL 03-5684-6811 FAX 03-5684-6812

※当社へ直接ご注文の場合は、代金引換にて発送 (発送手数料 400円がかかります)

- ◆ プレママと赤ちゃんの歯と口の健康 Q&A _____ 冊
- ◆ _____ 冊
- ◆ _____ 冊
- ◆ _____ 冊

● 歯科材料店名

ご氏名(医院名)

ご住所 〒

TEL